

県医労新聞

2015年12月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1905号(月刊120号)

県医労フレッシュセミナー



10月24日～25日 フレッシュセミナー（つなぎ温泉「ホテル紫苑」）

目次

- 1 P 11.11中央決起集会
支部ニュース(退勤時間調査)
- 2 P 11.15地域医療学習交流会
11.7秋の県民集会
- 3 P 看護部ニュース
- 4 P 壮年部集会
はたらく女性の岩手県集会
- 5 P フレッシュセミナー
青年部部長・書記長会議
- 6 P つぶやき とんがらし
10月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
◇スキー・スノーボード交流会
◇ろうきんウインターキャンペーン
懸賞パズル 12・1月の予定



「権利について」受講中

私たちの要求は正当だ！ 医療局は職員の声に耳を傾ける！！

県医労秋年末闘争中央決起集会



「小〇（困る）」の旗や、プラカードを掲げ、医療局へシュプレヒコール

11月11日、秋年末闘争の意思統一と団体交渉へ向けた決起の場として、「県医労秋年末闘争中央決起集会」を盛岡市勤労福祉会館で開催し、14支部・本部61名が参加しました。

集会では、鈴木書記長の情勢報告に続き、支部を代表して3名が決意表明を行いました。一戸支部・〇〇支部長は、「医師不足による患者数の減少が深刻。医師確保の取り組みが重要」と発言し、千厩支部・〇〇〇中執からは、「地域から入院ベッドがなくなり、住民が安心してかれる病院になっているのか疑問」。釜石支部・〇中執は、圏域外への応援や卒

「ちゃんと超勤書けてますか？」

県医労釜石支部を皮切りに、宮古、中央、二戸、遠野、千厩、磐井・南光、江刺、中部、久慈、一戸支部で不払い労働一掃・退勤時間調査が取り組みられました。

退勤者は「超勤は書けない。本当の時間なんか書かせてくれない。クタクタだ」と話しています。こうした違法状態を当局に認めさせること、改善させることが待たなしの課題です。



釜石支部



宮古支部



中央支部

後5年までの離職者が増えている職場実態を報告し、「私たちの要求は、ただのわがままではなく、正当なもの」と、それぞれ地域医療や職場の大変な状況を訴えました。また、11月26日の本部団体交渉に向け、今年も医療局長に職場の声を届けようとイエローカード

の取り組みが提起され、意思統一しました。

その後、医療局棟前へ移動し、力強く「年末年始は勤務見合いの年次を通知しろ」「超過勤務を書かせないのは違法だ」「笑顔でイキイキ働きたい」など、シュプレヒコールを響かせました。

地域医療構想でベッドがなくなる？

黙っていてもは大変！住民の声を届けよう！

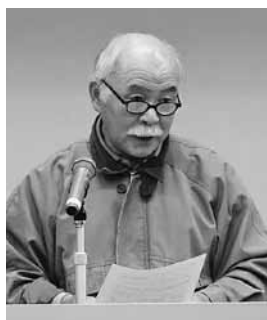
地域医療の充実めざす学習交流会開催



住民組織連絡会の及川代表

だ、いのちのプロジェクト・無床化された6地域のアンケートのまとめを中野委員長が報告しました。

主催者を代表して、岩手県地域医療を守る住民組織連絡会の及川剛代表があいさつ。佐竹事務局長は、秋田県でも3500床もの削減という新聞報道があったことを紹介し、全国一律の基準での削減では、地域医療が崩壊すること、各地で矛盾が噴き出していることに言及。市民の要望・声を



山田町地域医療を守る会の佐藤照彦さん

戦争法廃止・安倍政権打倒！

11.7みんなの要求実現集会に400人



震災復興、子どもの医療費助成拡充、TPP反対・農業守れなど、県民みんなの要求の実現をめざす集会が、11月7日(土)、午後1時から県公会堂大ホールを会場に開催されました。

記念講演は、日本大学教授・村上英吾氏が最低賃金の重要性について、憲法も引き合いにお話ししました。最低賃金は、人たるに値する労働条件の中心の1つであるにもかかわらず、都道府県でバラバラ、岩手は下から2番目、そしてどこでも低水準である問題を解説しました。

リレートークでは、被災地・大槌からの報告や、岩商連、年金者組合などが、それぞれの課題を紹介し、激励と連帯の拍手が続きました。

集会後は、盛岡市内をデモ行進し、戦争法廃止、安倍政権早期退陣などを市民にアピールしました。県内各地から貸切バスなどで400人が参加し、県医労から9支部・本部25人が参加しました。

とは、地域の住民がつくったもの」と結びました。

地域からの報告では、山田町の地域医療を守る会の佐藤照彦さんが「東日本大震災・津波後の取り組みを中心に、山田病院、行政、議会とつしよに医師確保を含めた行動をし、現在の会員は200人。7月には総会も開催し、新病院の完成が間近なこともあり、新たな再出発をするつもりで運動を継続する」と報告。

県医労一戸病院支部の○○○○さんからは、医師不足は県立病院でも深刻であり、そのことで患者数が減少していることや、看護師不足で大変な現場実態を報告しました。

参加者からは、岩手町の状況や県議会での今後の対応なども話され、最後に地域医療の充実・県民のいのちを守る連絡会の金野耕治代表が、これから地域で学習会をし、県などに声を上げていきたいと思います。起しました。



高橋看護指導監

働き続けられる職場をめざして!

看護指導監懇談

10月29日、県民会館第5会議室において高橋看護指導監と看護部会メンバー8支部・本部12名が、「働き続けられる職場づくりについて」懇談しました。

パワハラ

職場のパワハラ情報について指導監は「個人的には届いていない。色々なルートから話はある。改善すべき点は対処している」とのことでした。

年次取得

年次を希望しても非番にされ、忌引きを申請しても「人がいないから」と忌引きが取れなかったり、子どもが体調不良でも、「みれる誰かを呼んで頼みなさい」と休みをもらえなかった等、悲痛な現状を指導監に訴えました。それに対し、「事実であれば残念です。確認して対応したい」と応えました。



看護指導監懇談に参加する看護部会

超過勤務

始業前勤務(情報収集など)は、業務であることを指導監に確認しました。「自分が現場にいたときは認めていた。慢性期・急性期によつて状況が違う」と曖昧な回答でした。情報収集は患者に安全・安心な看護を

提供する上で大事な仕事です。「黙示の指示」として今までやってきたことを訴えました。新人看護師の働いた分の超過については認めました。

PNS

宮古支部のある職場では、PNSで超勤削減をうたい誤った対応がされています。17時15分になると、「まだ勤務は終わらないのか」と威圧的な態度で巡回し、本来の目的からかけ離れている実態を報告。指導監は「PNSで超勤の削減は間違っている」と断言しました。

正循環夜勤

夜勤は有害ですが避けられませんが。だからこそ、体に優しく働き続けられる「正循環」の夜勤シフトを、せめて希望者だけでも最低3ヶ月施行して欲しいと要

望しました。

病院間応援

中央病院は7対1看護体制確保のため6病院から応援をもらい、やっと7対1を確保するような状況が続いています。組合は明らかに人員不足が原因で深刻な状況であること、応援は看護の質を低下させる事につながることを、病院間の応援は本来望ましいことではないことを訴えました。



看護指導監に職場の現状を訴える高田支部・〇〇中執

看護部会のお知らせ

日時：12月11日(金)
10:30~15:30まで
場所：県民会館第5会議室

組合員の看護師なら
どなたでも参加
できます!



心身ともにボロボロ

「だから壮年部集会！」

岩手医労連第52回壮年部集会



岩手医労連主催の第52回壮年部集会が10月31日～11月1日、つなぎ温泉「紫苑」で開催され、県医労から12支部・本部63名、全体で108名が参加しました。冒頭、主催者あいさつで

岩手医労連中野委員長は、ある組合員から「心も身体もボロボロです。だから壮年部集会でリフレッシュすることにします」と声が寄せられたことを紹介。「そういう方々は少なくないと思う。参加されたみなさんが講演や『とても役立つ講座』でさらに賢くなつて、温泉・食事・交流でリフレッシュできて、少し元気になれるよう務めます」と話しました。

記念講演は、こずかた法律事務所・石橋乙秀弁護士による「マイナンバー制度とは」でした。今話題のマイナンバーが、自分たちのためではなく、国のための制度であること、現在は①

社会保障、②税務、③災害の3つの分野にだけ限定されているものの、今後拡大されていく懸念があること、児童手当や生活保護受給者など、生活困窮者の社

会保障が受けられなくなる可能性が出てくる問題など話されました。私たち一人一人に降りかかってくることとして、考えさせられました。とても役立つ講座として、お馴染みの「年金制度」や医労連共済についても学習。年金制度については、「何度聞いても不安なことばかり。でも勉強になりま

す」、「毎回聞きたい」など感想が寄せられました。夕食交流会では、「さすが年の功」と思わせる実力者が、懇親をリード。期待を裏切らない、歌い・踊るにぎやかな会場と化しました。日々の業務に追われ、心身をすり減らすように過ごしている方、来年のご参加をお待ちしています。

第60回はたらく女性の岩手県集会

私が国の主人を「落語」で憲法を

11月21日、盛岡市勤労福祉会館で「第60回はたらく女性の岩手県集会」が開催され、全体で約160人、県医労からは4支部・本部16名が参加しました。

集会では、「八法亭みややっこ」こと飯田美弥子弁護士が、この日が110回目の記念すべき講演と、落語で楽しく憲法の断をしました。

講演では、個人が尊重され、幸福になる権利を定めた日本国憲法を、「国のために国民がある」とする自民党の改憲草案の条文を取り上げ、ユーモアを交えて痛烈に批判しました。



八法亭みややっこさん

最後に、「私たちは無知、無関心ではいけない。子どもたちに絶望を与えてはいけない」と訴えて、講演を終わりました。

2015フレッシュセミナー 同じ悩みを共有できて安心!



レクリエーションで盛り上がる参加者

10月24日～25日「ホテル紫苑」を会場に、県医労フレッシュセミナー（新入組合員労働学校）が開催されました。セミナーには受講生と中央執行委員、青年部役員などのべ40名が参加しました。

学習として「県医労のあゆみ」「権利について」「労働者・労働組合そして県医労」の講義、「ユニオン」「安保関連法」についてはビデオ

鑑賞をしました。青年部担当のレクリエーションや夕食交流会では、支部の垣根を越え、交流を深めました。グループ討議では「年次取得の希望が来ない」「超過勤務が書けない」「夏季休暇を勝手に付けられた」などの実態が聞かれました。

毎年『たくさんさんの権利が分かった。組合って大切だ。参加して良かった』との声があり、今後も職場からの声かけ、送り出しが大切で

参加者の感想

*今の勤務形態が、組合によって改善されて来たことを知ることが出来ました。

*他の病院の人たちと、状況を共有できて良かった。同じような悩みを持つている人もいて安心した。

*臨時職員と正規職員の差を予想以上に感じた。同じ職場で、同じような仕事をしているのに、平等でないと感じた。

*はじめは緊張しましたが、だんだんうちとけることが出来て良かったし、楽しかった。レクリ

エーションで話がしやすくなりました。

*労働環境が悪すぎると感じます。上司は自分のポイントを上げたいだけで、他人事のように感じているように思います。働きやすい環境になってほしいです。

青年部活動の鍵は 先輩組合員のフォロー

10月24日、「ホテル紫苑」を会場に県医労青年部長・書記長会議が開催され、9支部・本部13名が出席しました。

会議では、支部青年部定期大会や行事について、主に話し合いました。定期大会開催時は、終了後に懇親会をセットするなど工夫している点を意見交換。また、役員体制がきちんと確立している支部では、先輩組合員のフォローがしっかりさ



てんがらし

春から一人暮らしを始め

た息子。夜中に突然携帯電話に着信。緊急事態かと思いい電話すると、「あつ、間違ひ。ゴメン。おばあちゃん元気？」だつて。たまには近況報告しろよな!!

中央支部 希望郷いわて

一関でバルーンフェスティバルが開催されました。夜にはバルーンイリュージョンが行われ、暗闇の中から色鮮やかに映し出されたバルーンはとても幻想的で美しかったです。

南光支部 石やきいも

平成19年に入局した時には、仕事も私生活も多くが自分のためだと思つて、超過勤務も行ってきました。数年が経ち、あらためて仕事は8時間、その他は家族

と自分の時間に使うということを考えました。毎日が仕事だけで終わる人生はありえませんか。

南光支部 するめ

12月からの病棟編成ががんばれるかな。楽しいクリスマスが過ごせますように!!

二戸支部 ハロウィン

岩手山が白くなつてきたので、早めにタイヤ交換をしました。今年はあまり降

当選者発表

10月号パズル

10月号パズル「まちがい7つ」には28名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

らなきやいいなあ。

久慈支部 鼻曲がり土偶

11月より、県立病院で初めての2交代制勤務となります。どうなるのか…不安です。

大東支部 もうすぐ師走



■10月号当選者(敬称略)

鼻曲がり土偶(久慈支部)、新米(三戸支部)、いも煮(二戸支部)、休みまくりですみません、里芋、なんだろう、ドキンちゃん(以上、中央支部)、アンパンマン(大東支部)、はなちゃん(大船渡支部)、五郎丸歩大好きかあちゃん(宮古支部)

とんがらし

連日テロについての報道がさかっている。「テロリズム」や「テロリスト」の正式な定義や国際的な合意は存在しない。しかし、複数の国家や国際機関、又は日本の公安調査庁によつて「テロ組織」に指定されているものが10以上ある。私の知っているものは、「アルカイダ」「イスラム国(IS)」「ぐらいのものだ」今年4月末、ニューヨークのナショナル・セブテンバー11メモリアル&ミュージアムに立ち寄り、14年前のテロ事件に思いをはせた。ツインタワーが建つていた場所には、犠牲者の名前が刻まれた水の流れ落ちるモニュメントがあり、吸い込まれそうな恐怖を感じた。同時にその場にいるだけで、鎮魂・平和を祈る気持ちになる。私たちは、テロリストがここまでの怒りを持つ理由となつた背景を知らなければいけない▼パリで起こつた同時多発テロでも多くの犠牲者がでた。フランスは「テロには屈しない」と報復を宣言し、空爆を開始した。これではいつまで経つても、争いは終わらない▼日本も例外ではない。集団的自衛権・戦争法が可決され、軍事費が5兆円を超え、総理大臣は海外で武器や原発を売り歩く。いつテロの標的になつてもおかしくない。戦争で家族を殺され、故郷を追われた子どもは、生きていくために銃を持ち、怒りに身を任せる。わかりきつたこと▼今こそ、武力ではない本当の平和をめざした世界的な対話が、必要なのではないだろうか。まずは、近いところで、自分の職場から。

で、鎮魂・平和を祈る気持ちになる。私たちは、テロリストがここまでの怒りを持つ理由となつた背景を知らなければいけない▼パリで起こつた同時多発テロでも多くの犠牲者がでた。フランスは「テロには屈しない」と報復を宣言し、空爆を開始した。これではいつまで経つても、争いは終わらない▼日本も例外ではない。集団的自衛権・戦争法が可決され、軍事費が5兆円を超え、総理大臣は海外で武器や原発を売り歩く。いつテロの標的になつてもおかしくない。戦争で家族を殺され、故郷を追われた子どもは、生きていくために銃を持ち、怒りに身を任せる。わかりきつたこと▼今こそ、武力ではない本当の平和をめざした世界的な対話が、必要なのではないだろうか。まずは、近いところで、自分の職場から。

(ち)

県医労青年部

スキー・スノーボード交流会

と き 2016年1月23日(土)
～24日(日)

ところ ホテル安比グランド
(八幡平市・安比高原)



★スキー・スノボしない方も
大歓迎!!

★宿泊費&リフト券代は
組合本部で負担します!

※詳細はチラシをご覧ください

東北ろうきん

ろうきん

ウインターキャンペーン 2015

キャンペーン期間
2015年

11/1(日) ▶ 12/31(木)

店頭表示金利に金利上乗せ

年 0.10%

新規で5万円以上の定期預金
(1年もの)をお預入れの方は
店頭表示金利に年0.10%を
上乗せします。

※「新規預入れ」のみ、「増額預入れ」は対象外です。
※窓口での預入れに限りです。
※当組合会費は「前払済期日」までとなります。
※当組合のお客様が対象となります。
※「ふるさと定期金」「特別金利定期預金」等、
一部対象外となる預金があります。



ろうきんで
特別な冬にしよう。

下記対象取引のいずれかをご契約・お申込みいただいた方に、

つや姫(無洗米) 300gをプレゼント!

- ①定期預金(5万円以上の新規お預入れまたは増額お預入れ)
- ②当組合の定期預金(当組合の定期預金)の新規お預入れ
- ③マイプランの新規ご契約
- ④無償ローン(マイカーローン・無償住宅ローン・教育ローン・フリーローン)の新規ご契約
- ⑤住宅ローンの新規お申込み

※ATMやろうきんダイレクトでの取引も対象となります。(店頭でのお申し込みが必要となります。)
※キャンペーンのプレゼントは、個人のお客様が対象となります。
※つや姫のプレゼントは「お取引項目につきお一人様1つ」となります。
※「特別金利定期預金」については、店頭に説明書をご用意しております。
※詳細は各支店のろうきん窓口にお問合せください。



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛岡市
岡内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
12月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白に「つ



まちがいは7つ



ぶやき」(職場の話など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

12月の予定

- 5日(土) いわて労連女性部定期大会
- 5日(土)～6日(日) 日本医労連病院給食交流会(岡山)
- 11日(金) 看護部会(県民会館)
- 12日(土) いわて労連青年部定期大会(サンビル)
- 岩手医労連第7回労働安全衛生委員会・
36協定担当者会議(水産会館)
- 19日(土) 県医労拡大支部長会議(県民会館)

1月の予定

- 8日(金) いわて労連春闘共闘年次総会・旗開き(サンビル)
- 15日(金) 支部長会議(ホテル大観)
- 新春旗開き(ホテル大観)
- 16日(土) 春闘学習会(ホテル大観)
- 23日(土)～24日(日) 青年部スキー・スノボ交流会(安比グランド)
- 30日(土) 岩手医労連第42回中央委員会(エスポワール)
- 岩手医労連旗開き(エスポワール)
- 31日(日) 第24回岩手県勤労者囲碁・将棋大会

